



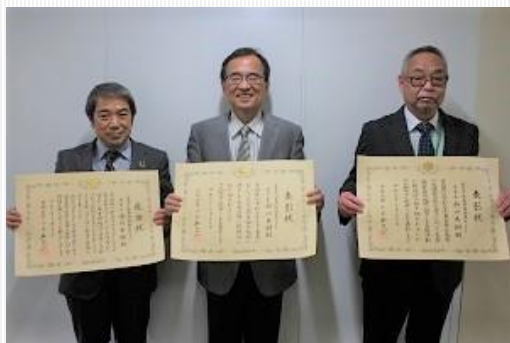
ホットピックス

■災害対応支援環境大臣表彰等の授与について

当センターは、令和元年東日本台風等の大規模自然災害と令和二年七月豪雨の各被災地域に対し、災害廃棄物の処理支援活動に積極的に取り組んだ団体として、環境大臣表彰を授与されました。

また、新型コロナウイルスの感染拡大下においても円滑かつ確実な廃棄物処理の継続に貢献したとして、環境大臣感謝状が贈呈されました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰式・贈呈式は開催されず、郵送により交付されました。



左から村岡特別参事、南川理事長、立尾部長

■ごみと脱炭素社会を考える全国ネットワークポータルサイト「wa-reclステーション」を運用しています！



wa-reclステーショントップページ



当センターは環境省の委託により、来るべき脱炭素社会に向けて、廃棄物処理の持続可能な脱炭素化と地域社会への貢献を進めていくため、自治体職員や民間企業・団体等の方々を対象に各種制度や事例等に関する情報ポータルサイトの運用を開始しました。サイト名は、ごみ(waste)、資源(resource)、エネルギー(energy)、循環(circulation)、暮らし(living)をつなぎ合わせた造語から「wa-recl(ワレクル)ステーション」としています。ぜひ多くの方々のご活用をお待ちしております。

詳細は、以下のURLまたは左のQRコードからご確認ください。

【wa-reclステーション】

<https://www.jesc.or.jp/activity/tabid/424/Default.aspx>

SDGsへの取組

革新的な省CO2実現のための部材や素材の社会実装・普及展開加速化事業

当センターは、「令和3年度 革新的な省CO2実現のための部材や素材の社会実装・普及展開加速化事業」の補助事業者として応募し、環境省より採択されました。本事業は、セルロースナノファイバー(CNF)や窒化ガリウム(GaN)等を活用した製品の早期商用化に向けた支援を行い、CO2排出量の大幅な削減を実現することを目的としており、SDGs(持続可能な開発目標)のうち、

「7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに」

「9.産業と技術革新の基盤をつくろう」

「13.気候変動に具体的な対策を」に関連しています。





ホットピックス

■2021年度の新入職員を紹介します！

①横山 真実子 (よこやま まみこ) さん
総局管理部

総局の管理部総務課に配属となった横山真実子です。就職を機に関東に出てきたので、新生活は慣れないことばかりですが、一步一步着実に成長していきたいです。どうぞよろしくお願いたします。

②的場 麻矢 (まとば まや) さん
西日本支局環境事業部

今年度より西日本支局 環境事業部 調査・検査課に配属になりました的場麻矢です。なれないことばかりでご迷惑をおかけしてしまうことも多いかと思いますが、精一杯学び吸収していきたいと思っておりますので、これからどうぞよろしくお願いたします。



③後藤 鮎美 (ごとう あゆみ) さん
東日本支局環境事業第一部

環境施設計画課でお世話になります、後藤鮎美です。大学の専攻は生態学なので、廃棄物の知識はまだありませんが、たくさん勉強して、精一杯頑張ります！みなさんの経験されたお話を、たくさん聞いてみたいです！よろしくお願いたします。

荒山 悠 (あらやま はるか) さん
東日本支局環境事業第一部

率先して知識や技術を吸収すること、自分の意見や考えを持つことの2点を両立させていきたいと思っております。時にはご迷惑をおかけすることもあると思っておりますが精進いたしますのでどうぞよろしくお願いたします。

■環境省「プラスチック・スマート」での自治体と企業提携第1号が実現しました

環境省が実施する「プラスチック・スマート」での自治体と企業提携第1号として、葉山町とカシオ計算機株式会社の「プラスチックごみ削減のための連携に関する協定」が日本環境衛生センターのマッチングで実現しました。

当センターが事業推進を請け負っている「プラスチック・スマート(プラスチックと賢く付き合うことを推進する取り組み)」による提携協定調印式は、令和3年3月26日(金)カシオ計算機(株)本社で、葉山町山梨町長、カシオ計算機(株)山岸取締役、環境省水・大気環境局海洋環境室山下室長が出席し、オンライン配信されました。



提携協定調印式の様子(左:当センターの鈴木研修事業部長)